



一般社団法人
うるわしの桜井をつくる会
〒633-0091 奈良県桜井市
桜井1259エルトさくら内
TEL&FAX:0744-43-7773
URL: <http://lets.some.jp>
E-mail: lets@some.jp

うるわし通信

平成27年7月

うるわしの桜井をつくる会 27年度総会

本会の27年度総会は6月13日(土)午後1時より、市立図書館大ホールにて開催しました。ここで過去の総会をふり返ってみました。

	年月日	場所
設立総会	平成22年3月14日	まほろばセンター
第2回総会	平成23年6月12日	まほろばセンター
第3回総会	平成24年6月24日	市立図書館
第4回総会	平成25年6月23日	纏向小学校
第5回総会	平成26年6月14日	あるぼーる

今回は第6回となります。今回の出席者は31名でした。会員の高齢化が進み、出席者が減ったことが将来への懸念材料です。

堀井会長は「この会は、様々なお立場や考えの方々が、魅力ある桜井をつくろうという、ただその一点において志を同じくして結集し、活動して参りました。出発から6年、会員は157名になっております。この会は、必ずしも大きな事業を、お金を集めてやろうという団体ではありません。むしろ自分で出来ることを、みんながそれぞれに取り組み、それをみんなが応援し、つないでいくことによって結果として社会に貢献してゆくことを目指しています。みなさまのご尽力によって、歴史や伝統、文化、教育、福祉、観光、まちづくり、環境、行政と市民の協働など各分野において、うるわしの桜井をつくる会があればこそその成果を挙げることが出来たと思います。一つ一つは小さな取り組みでもやがてそれが大きく社会を変えてゆく事につながることは歴史が証明しています。今年もみなさまのご活躍を期待したいと思います。」と力強く挨拶されました。その後、平成26年度事業及び決算報告と平成27年度事業計画及び予算案は満場一致で可決されました。



堀井良殿会長

総会後の講演会は桜井市理事の林功氏による「まちづくりに関する包括協定」で、こちらはホットなテーマなのか市関係者が多数来場されました。その内容は次ページ以下に譲ります。

浅川 肇

②近鉄大福駅周辺地区

桜井福祉のまちづくり委員会 松塚信夫

林功理事のお話を受けて、話し合いを行う、出席者は6名。
昭和40年に建設された県営住宅は、老朽化し建てかえの時期に来ており、県による建てかえが既に決定している。それにともなって、地域住民によるまちづくりに向けた取り組み(まちづくり協議会の立ち上げ等)が急務となっている。

まず、林理事から県の構想をお聞きし、具体像がおぼろげながらわかってきた。それによると、景観等も考えながら4~5階建ての県営住宅を考えられており、モデル地区として、高齢者福祉(バリアフリー等)、子育て、周辺地域の交流などを考えたまちづくり(施設の建設等)を推進するとのこと。

- 1.地域交流の確保(検討地域から利便施設等)
- 2.魅力溢れる歩道空間の演出
- 3.地域の高齢者が安心して暮らせる機能の整備等のまちづくり構想が考えられている。

つまり、県営住宅の利用者だけでなく、周辺地域の住民も利用できる施設の建設やコミュニティバスの運行等を考えておられるとのことであった。

近鉄大福駅周辺地区は、これから発展していく地域であり、商業地域や県営住宅を含む住宅の建設が活発化し、若者世代が多く流入する地域となる。「大福」という地名の通り「幸せ」を呼ぶ地域として、住んで良かったと言われるまちづくりを目指して行きたい。そのためにも、早急に「まちづくり協議会」を立ち上げ、すでに取り組みが行われている他地域の「まちづくり協議会」に学びながら取り組みを進めて行きたい。

③長谷寺門前町周辺地区

NPO法人泊瀬門前町再興フォーラム 寺井修司

長谷寺門前町周辺地区のまちづくりにおいて、道路整備が緊急の課題であると思われる。
現在、特に朝夕を中心に産業用道路としての役割を果たしているのが現状であり、地域住民特に高齢者及び学童の安全な道路を確保できるようになれば良いと思われる。

更に観光客に対しても安全でゆっくりと参道を歩いていただくのが一番であり、その為にも「白河バイパス」の早期完成が必要不可欠であると考えています。

初瀬景観町づくりの会をさらに発展させて、地域住民・自治会・行政・各寺社・各種団体の協働のもと来訪者(外国人)の増加による観光施設の整備等を進めるとともに、町家再生による移住者増加に努力したい。

桜井市長に提言書として提出した、初瀬地区の景観まちづくりのビジョン・アクションプログラムにそって中長期的にわたり、各事業を進めて行きたい。

意見交換会での声

コーディネーター うるわしの桜井をつくる会 岡本健

中和幹線粟殿周辺地域

医療・福祉施設は市役所周辺では駅から遠いので、駅前のエルト2階公的施設に設置することにより、連携して活用できるようにするとよい。

大神神社参道周辺地区

基本計画は出来ている。実現にむけて心を合わせていきたい。子ども・孫のためにどうあればいいか、将来への想いを共有していくことが大事。

近鉄大福駅周辺地区

県営住宅を中心に開発モデル地区になりえると知った。まちづくり協議会をつくり、住民みんなで住みよいまちづくりを進めたい。

桜井駅周辺地区

住みよい街にするには、店舗を増やすことが大事。どう増やしていくかがポイント。具体的に空き店舗・空き町家バンクなど試行していきたい。

長谷寺門前町周辺地区

白河バイパスが実現すると車の流れ、人の流れが大きく変わる。観光客の受け入れ増につながり、期待は大きい。長谷寺を中心に外国人観光客も誘致したい。



お知らせ

● 図書館友の会

7月の読書会は、『苦海浄土』石牟礼道子著を読みます。

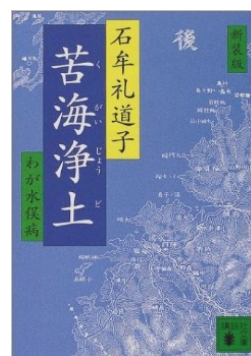
古代から続く豊かな漁村に悪夢のような水俣病が発生。近代科学によって破壊されていく心豊かな小村、リズムカルな天草の方言が幻想的に良き過去と辛い現在を紡ぎ出す名作。

日 時 7月28日(火)午後1時30分から

場 所 まほろばセンター市民活動交流拠点

問い合わせ先 浅川 肇 TEL: 090-1961-6345

友の会会員以外の参加も歓迎します。



後記 包括協定は仲々人気があり、関心度は一様に高いようです。要は市民が良い目を見るように願います。それから市民の中には在留の外国人を含めて考えて下さい。今日のように国際交流が声高く呼ばれる時代にあって在日のアジア人に対する日本人の態度はまだまだ高圧的・侮辱的です。人種差別撤廃条約が国連で採択されて50年。半世紀が過ぎました。日本は遅れること30年、1995年に批准しました。それでも20年経っています。内容を充実させなければ……と思います。(あさ)

うるわし通信編集責任者
〒633-0091
桜井市桜井142-5-203
浅川 肇
TEL090-1961-6345